

今年もやります！

救護の達人コンテスト

「ワンポイント防災セミナー」と「地域防災活動のポスター展示」も同時開催

あなたも「救護の達人」になりませんか？ 救護の達人は次の宮城県沖地震で家族や地域を守ることができる確かな知識と技術を持った人です。お友達や職場などでチームをつくって、「救護の達人コンテスト」にチャレンジしてみませんか？

この市民フォーラムは、産学官が連携して災害に強いコミュニティづくりを支援しています。

- 日時：2010年3月7日(日)10:45～15:00 (10:00 開場)
- 場所：フォレスト仙台2階 第1・2フォレストホール、ロビー
仙台市青葉区柏木 1-2-45
- 定員：救護の達人コンテストの募集は20チーム(3人1チーム)で申込先着順
セミナーの募集は120名(うち60名はコンテスト出場者)で申込先着順
- 会場案内とプログラム：



第1・2フォレストホール		ロビー
10:00～	参加者受付 協力：仙台市婦人防火クラブ連絡協議会	
10:45～ 11:00	市民フォーラム開会式 司会：森 妙子(仙台市婦人防火クラブ連絡協議会・会長) 開会挨拶：増田 聡(市民フォーラム実行委員会副委員長、東北大学・教授)	
11:00～ 12:00	<p>ワンポイント防災セミナー (参加費：軽食付き, 資料代として500円) 「宮城県沖地震の再来に向けた防災と福祉の地或連携」 オーガナイザー：太田 千尋(仙台市消防局・仙台市地震防災アドバイザー) 例年開催している「ワンポイント防災セミナー」は、軽食付きのランチオンセミナーとして企画しました。キーワードは、「災害時要援護者」です。防災と福祉の地或連携を進める上で、最近みなさんが気になっていることについて、この機会に情報を共有化しましょう。</p> <p>各講演 20分</p> <p>講演1「河南広瀬地区における最近の自主防災活動」(仮題) 小野寺 文夫(石巻市広瀬町下防災会・事務局長)</p> <p>講演2「災害時要援護者の支援体制の構築に向けて」(仮題) 柿沼 敏万氏(仙台市太白区災害対策総合検討委員会・委員長)</p> <p>講演3「災害時要援護者への医療的支援体制の現状」(仮題) 遠藤 尚文氏(仙台赤十字病院・小児外科部長) (予定)</p> <p>※ワンポイント防災セミナーは、日本建築学会の「市民防災公開講座」の助成を受け、また、学びのコミュニティながまちの活動と連携した企画として開催致します。</p>	<p>地域防災活動のポスター展示 (出展・見学無料) (10:00～15:00)</p> <p>コーディネーター 佐藤 健 (東北大学災害制御研究センター) 協力 仙台市防災安全協会</p>
休憩		
12:30～ 14:30	<p>救護の達人コンテスト (参加無料) オーガナイザー：菅原 清悦(日本赤十字社宮城県支部・事業係長), 協力：仙台市消防局</p> <p>「救護の達人コンテスト」は、3人1チームで応急手当(傷の手当や骨折の固定など)の技術や知識を競うゲーム形式の勝ち抜き戦です。救命救急の講習などを受けたことのない方でも参加できます。入賞者には豪華賞品も用意しています。</p> <p>※救護の達人コンテストの出場者は、「ワンポイント防災セミナー」に参加して頂きます。ただし軽食付き参加費は無料になります。</p>	<p>前回(第4回)のようす</p> <p>「地域防災活動のポスター展示」は、防災活動に係わる地域のみなさんのための「情報交流の場」です。</p>
休憩		
14:45～ 15:00	表彰式および講評・市民フォーラム閉会式 司会：菅原 清悦(前掲) 表彰・講評：大庭 正敏(大崎市民病院救命救急センター・センター長) 閉会挨拶：篠澤 洋太郎(市民フォーラム実行委員長、東北大学病院高度救命救急センター・センター長)	

- 主催：宮城県沖地震対策研究協議会(災害に強いコミュニティのための市民フォーラム実行委員会)
- 共催：(社)日本建築学会東北支部・(社)日本建築学会災害委員会・東北大学災害制御研究センター・東北大学病院高度救命救急センター・学びのコミュニティながまち (一部申請中)
- 後援：日本自然災害学会東北支部・自然災害研究協議会東北地区部会・東北大学防災科学研究拠点グループ・東北福祉大学地或減災センター・宮城大学地或連携センター・日本赤十字社宮城県支部・日本防災士会宮城県支部・(社)仙台市防災安全協会・(社)宮城県医師会・(社)仙台市医師会・(社)宮城県看護協会・仙台市婦人防火クラブ連絡協議会・仙台ライフライン防災情報ネットワーク・宮城県・仙台市 (一部申請中)